

- ③ 図Ⅱ中のCは、原則として資格のある（ ）でなければならない。（ ）にあてはまる語句を答えなさい。

[6]

- ④ 犯罪の被疑者や刑事裁判について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 警察官や検察官は、警察署や検察庁が発行した逮捕令状（逮捕状）がないと、被疑者を逮捕できない。

イ 被疑者が取り調べで拷問ごうもんを受けて自白じはくした場合、その自白は裁判では有罪の証拠として扱あつかわれない。

ウ 刑事裁判の被告人は、無罪の判決が確定するまでは、有罪であるとの推定のもとに扱あつかわれる。

エ 刑事裁判は公開が原則で、非公開が原則である民事裁判と大きく異なる。

[7]

- ⑤ 刑事裁判で有罪の判決が確定した人でも、裁判に重大な誤りがあると裁判所に認められた場合には、やり直しの裁判を受けることができる場合がある。この、やり直しの裁判を何というか。

[8]

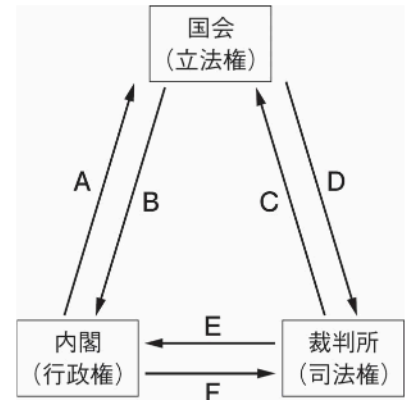
2. 日本国憲法は、立法・行政・司法の三権に分けられた国の権力が、互いに影響えいきょうをあたえあうしくみを採用している。これは何のためか、簡潔かんけつに答えなさい。

[9]

3. 日本国憲法が定める国の権力の関係を表した右の図を見て、次の問いに答えなさい。なお、図中の矢印は、矢印の元にある権力が、先にある権力に対してもっている権限を示している。

- (1) 図のように、国の権力が強大になりすぎて国民の自由や権利をおびやかさないよう、3つに分散させるしくみを何というか。

[10]



- (2) 次の説明にあてはまる権限を図中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 弾劾裁判で裁判官をやめさせる。
- ② 最高裁判所の長官を指名する。
- ③ 衆議院が不信任の決議を行う。
- ④ 衆議院を解散する。

①	[11]	②	[12]	③	[13]	④	[14]
---	------	---	------	---	------	---	------

- (3) 図中の裁判所について、次の問いに答えなさい。

- ① 裁判所の役割の1つを説明した次の文章中の () にあてはまる言葉を、「～の…」という形で答えなさい。

裁判所には、具体的な事件の裁判の中で、法令や政府の行為が憲法に違反していないか、判断する権限がある。こうした判断の最終決定権があるのは最高裁判所であることから、最高裁判所は「()」の異名をもつ。

の	[15]
---	------

- ② 国民は、最高裁判所の裁判官がふさわしい人物かどうか、投票で判断を示す権利もっている。この投票を何というか、漢字4字で答えなさい。

[16]
